

自己評価・外部評価 評価表 (別紙1)

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
①	サービスの特徴を踏 まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者 等の在宅生活の継続」と「心身の機 能の維持回復」を実現するため、事 業所独自の理念を掲げている	○				制度上の位置づけを理解し、 法人理念を遵守、施設玄関に 掲示。	良好状態を維持されている。 良好
(2) 適正な人材の育成									
①	専門技術の向上のため の取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特 徴および事業所の理念について、 その内容を十分に認識している	○				利用者への訪問で各職員が定期 巡回の特徴を理解し、質の高 いサービスの提供を行っている。	今後も継続してください。 良好
		3	運営者は、専門技術(アセスメント、 随時対応時のオペレーターの判断 能力など)の向上のため、職員を育 成するための具体的な仕組みの構 築や、法人内外の研修を受ける機 会等を確保している	○				スキルアップを目的とした研修 計画(内部・外部)により、知 識、技術の向上の場を確保し ている。	今後も研修への参加を継続して ください。 良好
		4	管理者は、サービス提供時の職員の 配置等を検討する際、職員の能力が 最大限に発揮され、能力開発が促 されるよう配慮している	○				各職員の資格や経験等を配慮 しサービスの提供を行っている。	今後も継続してください。 良好
②	介護職・看護職間の 相互理解を深めるた めの機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等 の特性・状況に係る相互の理解・認 識の共有のための機会が、十分に 確保されている	○				同じ部屋に事業所があるため、 常に情報の共有が行えてい る。	良好な環境だと確認できました。 良好
(3) 適切な組織体制の構築									

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない		
①	組織マネジメントの取 り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟な サービスを提供するため、最適且つ 柔軟な人材配置(業務・シフトの工 夫)を行っている	○				柔軟なサービス提供が行える よう、シフト制を導入している。	シフト制が良好だと感じます。 良好
②	介護・医療連携推進 会議で得られた意見 等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適 切に開催すると共に、得られた要 望、助言等(サービスの過少供給に 対する指摘、改善策の提案等)を、 サービスの提供等に適切に反映さ せている	○				年2回の開催を行っているが、 コロナ感染拡大防止のため ウェブ会議とした。利用者の要 望、助言等サービスに反映で きるよう対応している。	今後とも協力できるよう努力いたし ます。 良好
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
①	利用者等の状況に係 る情報の随時更新・ 共有のための環境整 備	8	利用者等の状況について、(個人 情報管理に配慮した上で)必要に 応じて関係者間で迅速に共有でき るよう工夫されている	○				状況や必要に応じて在宅医を 含めMCSやメールで緊密に連 絡を取り合い迅速に共有を 図っている。	MCSの普及が今後影響すると感じ ました。 良好
(5) 安全管理の徹底									
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確 保や災害時の緊急体制の構築等 のため、事業所においてその具体 的な対策が講じられている(交通安 全、夜間訪問時の防犯対策、災害 時対応等)	○				災害時マニュアルを作成し、緊 急連絡が取れる体制を構築し ている。	今後とも維持をお願いいたします。 良好
②	利用者等の個人情報 の保護	10	事業所において、利用者等に係る 個人情報の適切な取り扱いと保護 についての具体的な工夫が講じら れているとともに、管理者や職員に おいて共有されている	○				年間研修のテーマとしても取り 上げ、守秘義務を徹底してい る。	今後とも維持をよろしくお願いい たします。 良好
II 過程評価(Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
①	利用者等の24 時間 の暮らし全体に着目 した、介護・看護両面 からのアセスメントの 実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着 目した、アセスメントが提案されて いる	○				生活に密着したアセスメントを 行い、家族への配慮も行っ ている。	実績報告から実際の努力を感じま した。今後ともよろしくお願いい たします。 良好
		12	介護・看護の両面からのアセス メントが適切に実施され、両者の共有、 つき合わせ等が行われている	○				介護・看護とも担当者を配置し 適切なアセスメントを行っ ている。	実績報告にてlotの活用も含めてと ても共有がなされていることを確認 できました。 良好

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない		
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	○				看護、リハと情報共有を行い自立した生活が行えるよう計画を作成している。	独居の維持支援を実績報告で確認しました。大変ですが今後ともよろしくお願いたします。 良好
③	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○			看護、リハとの連携を取り身体状況の評価、医学的な管理を行い適切なリスク管理に向け計画書作成につなげていく。	利用者とその家族の大きな安心につながっていると感じました。 良好 看護、リハとの連携に努めておられる。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	○				必要に応じた柔軟な対応ができています。	随時訪問の状況も良好であると報告から確認できました。 良好
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	○				介護・看護とも継続的なモニタリングを実施し早期把握を行い、ケアマネへも進言。計画への反映を行っている。	良好な状態が維持されています。 良好
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を生かした役割分担が行われている	○				専門性を活かし、それぞれが意見を出し合い役割分担を行っている。訪問スケジュール等の明確化を行っている。	事務所が同室であることがとても良好な環境を維持されていると感じました。 良好
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	○				毎日の朝礼で情報共有を行い、指導、助言が出しやすい環境を整えている。	今後も維持してください。 良好
(4) 利用者等との情報及び意識の共有									

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				外部評価 コメント		
				実施状況					コメント	
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない			
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	○				契約時や面談時に説明を行い、当該サービスの趣旨、特徴について理解・同意を得ている。	今後も実施して下さい。 良好	
②	利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	○				計画書に署名、捺印をいただく際に各担当者が説明を行い理解を得ている。	同上。 良好	
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	○				利用者本人の状況に伴い、計画が変更になった場合、その都度ご家族に連絡している。	同上。 良好	
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント										
(1) 共同ケアマネジメントの実践										
①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	○				状況に変化があった場合はすぐに電話やメール等で報告し、必要に応じて提供日時等の見直しを共同で行っている。	今後はMCSの普及がカギとなることが確認できました。 良好	
		23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	○				モニタリングでの報告や訪問後に報告するなどし、積極的に提案している。	同上。 良好	
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	○				合同ミーティング、担当者会議等で目標の達成度などの情報の提供を行っている。	同上。 良好	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献										

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント
				実施状況					
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない		
①	利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)	○				担当者会議・個別会議等で必要に応じ多職種による検討を行っている。	良好と思われます。 良好
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	○				病院での退院前カンファレンスに参加し、在宅生活のあり方、必要なサービス等多職種で検討、実施している。	時間的に大変かと思いますが今後も継続をよろしくお願ひいたします。 良好
②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		○			専門性を活かした役割分担のために、必要な情報交換・共有を積極的に行っている。	必要に応じて地域包括等との相談も必要かと感じました。 良好
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案									
①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	○				ホームページに掲載している。	確認いたしました。 良好
		29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○			居宅事業所にチラシ等配布、地域に向けた広報新聞などにも掲載している。	確認いたしました。 良好
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画									
①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	○				地域密着型サービスが地域包括ケアシステムの中核的な役割を担っていると理解している。	本サービスが減少していることが残念です。 良好
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	○				地域への提供を行っている。	事業所の対応エリアに対して十分に展開していると考えます。 良好

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				外部評価 コメント	
				実施状況					コメント
				できて いる	ほぼ できて いる	できていない ことが多い	全く できて いない		
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている (※任意評価項目)	○				多職種連携会議、ケースケア会議等に参加し、情報を共有。MSCなども活用し、意見や提案等の発信が行えている。	利用する側がもっとこのサービスへの理解を深める必要があると思います。 良好
Ⅲ 結果評価(Outcome)									
①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	○				各利用者に合わせた目標を設定し、目標の達成度をモニタリング等で確認している。	実績報告で十分対応されていることを確認させていただきました。 良好
②	在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	○				利用者や離れて暮らす家族からも安心してもらっている。	利用者のニーズに沿って支援されています。 良好